

# 府中リベラル 市政レポート

府中市議会議員

## 稲津けんご

〒183-8703 東京都府中市宮西町 2-24  
【Eメール】 inazu.kengo@gmail.com  
【編集・発行】 府中市議会 府中リベラル

～誰も見捨てない地域社会に～



平成 28 年 6 月 3 日～ 6 月 20 日開催

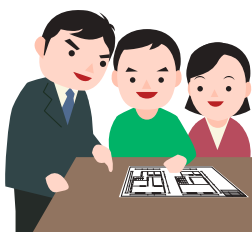
## 第 2 回定例会 徹底総括!! 2016 年 7 月号

### 第 2 回定例会 平成 28 年度最初の本会議

6月3日(金)から20日(月)の会期で、平成28年第2回定例会が開催されました。6日(月)と7日(火)に行われた一般質問で稲津けんご氏は、府中市における防災都市への取り組みと、府中市の健康施策と広報について質問しました。

また、5月12日(木)には第1回臨時会が行われました。稲津氏は厚生委員会と基地等跡地対策特別委員会への所属が決まり、定例会では委員として意見を述べてまいりました。

※ 一般質問の詳しい内容と全体の傾向は、中面をご覧ください。



#### 【第2回定例会 主な動向】

6月

- 3日(金) 本会議(委員会付託等)
- 6日(月)・7日(火) 本会議(一般質問)
  - ・稲津氏は7日に登壇
- 10日(金) 厚生委員会
- 14日(火) 基地等跡地対策特別委員会
- 20日(月) 本会議(委員会審査報告等)

※ 稲津氏が所属していない委員会には全てオブザーバー(傍聴人)として参加。

当初、一般質問は6日に予定されていましたが、議会スケジュールの関係により、7日の登壇となりました。

### 都知事の問題を受け府中市議会では？

舛添要一東京都知事の政治資金問題は連日報道され、6月の都議会では不信任決議案提出寸前のところまで行きました。結局、同21日(火)付で知事自ら辞職する決断をされました。

都議会で追及されていた間、多摩地域の市議会でも様々な動きがありました。清瀬市や小金井市、調布市では都知事の辞職を求める意見書が可決されました。

町田市や日野市では疑惑究明を求める意見書が可決され、立川市では市民から全容解明を求める陳情が提出されました。

府中市議会では、市民からの請願や陳情も含め、この問題が会期中に取り上げられることはありませんでした。

しかし、市民の方から稲津氏宛には「府中市議会でも、この問題について動きは無いのか?」と言った問い合わせがありました。やはり、この問題を静観することは難しいと考えています。

それは同時に、府中市議会も「クリーンな場」であるべきと厳しく受け止めています。



## 市議会一般質問 防災と子育て支援に集中

今回は 23 名の議員から 34 件の質問がありました。4月 14 日（木）に発生した熊本地震を受け、防災や被災者支援に関する質問が多くなされました。

また、待機児童問題や子どもの貧困対策、就学援助など、全国的に深刻な問題となっている子育て支援の質問も多く挙がりました。

その他、東京五輪・パラリンピックやラグビーW杯への対応、市民協働の現状、高齢者福祉の問題、給食センターに関する質問なども出されました。

今回の一般質問では、1つの項目でくくするのは難しい質問が多い印象を受けました。

例えば「就学援助」は子育ての領域と考えますが、実際の質問は貧困への対応や市の財政を問うものでもありました。

また、同じ言葉であるものの、登壇者によって視点が全く異なるものもありました。

実際に「まちづくり」の質問では、防災や安全に関するものもあれば、賑わいを呼ぶものもありました。



## 厚生委 受動喫煙防止条例の早期制定は？

10日（金）に開催された厚生委員会では、受動喫煙防止条例の早期制定を求める陳情について審議されました。

稲津氏は公約として「市内飲食店での全面禁煙化」を掲げています。稲津氏は委員会で「受動喫煙は直接の喫煙よりも健康被害が大きく、喫煙者が配慮する時代になってきている」として陳情に賛成しました。

委員会では市政会（自民党）のみ反対を表明。継続審議として本会議に回り、本会議でも継続審議となりました。不採択とならなかった点は評価しています。



「受動喫煙防止条例」の内容には、稲津氏の公約以外にも、各種施設の分煙化や喫煙スペースの確保、歩きタバコの禁止などが含まれると予想されます。「タバコが無くなれば」と言うのが究極の意見かと思いますが、喫煙者に対して無理やり禁煙を強いることも難しいかと思えます。

喫煙者と非喫煙者が共に歩み寄れる策が必要であると、稲津氏は考えています。

携帯灰皿の活用など、今からでも出来ることから始めるべきでしょう。



## 議会運営委 「開かれた議会」の行方は？

14日（火）に開かれた議会運営委員会では、前回（平成 28 年第 1 回）の定例会から継続審議となっていた「議会基本条例」について審議されました。

当初、市政会は「条例などで定めるのではなく、議会内で議会改革の委員会を作り、自らが率先して動くものにしたい」として反対しましたが、本会議にて撤回。採決の結果、今回も継続審議となりました。



また、予算と決算の各特別委員会の議事録を作成し、府中市ホームページで閲覧出来るよう希望する陳情も審議され、こちらも継続審議となりました。

これについて稲津氏は「2つの陳情を不採択にしないために継続としたが、最終的には当然、採択すべきだ」と話しています。



## ① 一般質問① 防災都市づくりへの取り組み

第2回定例会で稲津氏は、東京都が防災都市づくりによる制度を多摩地区にも拡大すると発表したことを受け、災害に強いまちづくりのために府中市がどのような取り組みを行うのかを質問しました。

木造住宅密集地域への対応について市は、老朽化などで範囲が拡大する可能性も考慮しながら市民や民間事業者とも連携し、協働の姿勢で挑みたいと回答がありました。また、対象地域の意向も聞いて、専門家の派遣や、協議会の運営支援も検討するとの回答も得られました。

府中市においては今後、防災都市づくりのための東京都からの補助制度を活用することも検討していることを明らかにしました。また、地域危険度を点や面で抽出し、調査も行いたいとしています。

木造住宅が多い、稲津氏の地元・西原町と北山町の課題解消に全力で取り組んでまいります。



## ② 一般質問② 健康施策と広報を考える

稲津氏は、5月に全戸配布された『府中市健康応援ガイド』（以下：ガイド）と『広報ふちゅう』（以下：広報紙）を取り上げ「府中市の健康施策と広報について」と題して質問を行いました。

この中で稲津氏は、ガイドの配布時点で終わっている行事や、状況次第では応募締切に間に合わない健診を指摘し、次年度以降はどの締切や行事にも間に合うように配布を行うことを要望しました。

更に、全戸配布のガイドに全戸配布でない広報紙の情報を掲載していることに言及し、広報紙の全戸配布と共に、関係部署との連携を密にして対応するよう、市に求めました。

府中市には健診や予防接種など、充実した健康施策がある一方で、平成27年に実施された市政世論調査において「健診があることを知らなかった（だから受診しなかった）」との回答が見られます。当時はガイドが無く、広報紙が大きな情報源のひとつでした。

稲津氏は、広報紙が全戸配布でなかったことが回答の一因ではないかと指摘しましたが、市は「個々の要因がある」と回答するにとどまりました。

この答弁に対し稲津氏は「残念に思う」と話し、市の姿勢を厳しく断じました。



## なぜ広報紙の全戸配布が重要なのか？

平成27年第4回定例会より、稲津氏は広報紙『広報ふちゅう』の全戸配布実現に向けて、質問と追及をしています。

府中市には『府中市健康応援ガイド』や『市議会だより』など、全戸配布が実現しているものがあります。

しかし、市の総合的な情報を知らせる広報紙は全戸配布でなく、市内全世帯数よりも発行部数が少ないという現状がございます。



近年はインターネットも普及していますが、誰もがそれを使いこなせるとは限りません。また、冊子という形が残る媒体は、必要な情報を読み返すのに適しています。

市民全員が同じタイミングで市の情報を得るには広報紙の全戸配布が必須であります。

稲津氏は今後も、効果的な増刷や視覚障害者への配慮と共に、広報紙の全戸配布を求めてまいります。



▲稲津氏の一般質問後、府中市公式サイトトップページで、ようやく広報紙の案内が始まりました。



## 📌 「請願」と「陳情」のあり方を考える

市政などに関する事柄について、直接市議会に要望する方法に、「請願（せいがん）」と「陳情（ちんじょう）」があります。

請願を提出するには、市議会議員の紹介が必要となります。一方、市議会議員の紹介がない要望は陳情として取り扱われます。府中市議会では、両者が同様のものとして取り扱われます。

提出された請願と陳情は、議会運営委員会で一旦審議され、該当する委員会では審議されるか否かが決まります。委員会では審議されたものは本会議でも審議されます。

稲津氏をはじめ議会全体では、請願や陳情を議会に意見を述べる手段として大いに活用していただきたいと考えています。

取り扱い基準にそぐわないものは審議の対象から外れますが、請願や陳情は議会事務局でいつでも受け付けています。

皆様の意見や要望が、これからの府中市を築き上げ、成長させていくものだと考えています。



## 📌 第3回定例会は9月2日（金）から

次回の平成 28 年第3回定例会は、9月2日（金）に開催されます。第3回定例会は決算審議も行われます。是非、議場に足を運んだり、インターネット中継を利用したりするなど、府中市議会を身近に感じていただければ幸いです。

傍聴の際、手話通訳を希望される方は、傍聴を希望する 2 日前まで（土日祝日を除く）にお申込を。車いす用の席もございます。

### 【府中市議会インターネット中継】

<http://www.fuchu-city.stream.jfit.co.jp>

本会議や一般質問などを生中継でご覧いただけます。スマートフォンやタブレットではご利用いただけません。

### 【第3回定例会（予定）】

9月	
2日(金)	本会議（委員会付託等）
5日(月)	本会議（一般質問）※6日まで
9日(金)	厚生委員会
13日(火)	基地等跡地対策特別委員会
20日(火)	本会議（中間報告）
21日(水)	補正予算、決算特別委員会
23日(金)	決算審議 ※28日まで
30日(金)	本会議（最終日）

※ 上記は 2016 年 7 月 1 日現在の予定です。実際の日程が変動する場合がございます。

### 【府中市議会の問合せ先】

☎ 042-335-4507（議事係）



### いなづ 稲津けんご

【プロフィール】

1968 年 北山町生まれ  
（現在は西原町在住）

1999 年から 3 期 12 年にわたり府中市議会議員として活動。その後、父の介護や民間での勤務を経て、2015 年の選挙で再選。

一時、ケガで車いす生活を送るが、その経験も活かして「誰にでも優しい府中のまちづくり」に取り組んでいる。



ご存知でしたか？



### 【議会で言う「事件」とは？】

「事件」という言葉を聞くと、窃盗や詐欺などの犯罪や、逮捕や起訴などといった刑事処分などを思い浮かべる方が多いかと思います。

しかし、議会において「事件」とは「話し合う案件」という意味でも使われています。議会に関する書類で事件の文字が踊っても、常に何か怖いことが起きているという訳ではございません。